



矢部小HP 令和6年4月23日(火) 第4号
2次元コード ←カラー閲覧できます 校長 池部 聖吾智(みわとも)

自分らしく～Be Unique～

授業参観・總會・懇談会へのご出席ありがとうございました

20日(土)の午後の実施、多数のご参加をいただき、多分、駐車スペースが不足し、校外移動されたことに感謝いたします。

授業参観では、各担任がお子さんの活躍の場を取り入れた授業を展開していただくこと。総会では、会長あいさつ、校長からは学校経営方針について、その後昨年度の活動報告および今年度の活動予定等について協議し、了承を得ました。また懇談会では参加者自己紹介・担任からは学級経営方針の説明を行いました(左下図参照・低学年懇談会)。

これで各担任との顔合わせができました。さらに今週から家庭訪問が始まり、ますます個人的に担任と話しやすい機会です。この機会に、学校と家庭・地域が一体となって、「子どもたちが安心して育んでいけるように」という思いを行動化しようと「リボン登校」の取組が始まりました。本校には、28年前に先輩たちから出された呼びかけ文が今も残っています。その文の中には「『いじめや差別をなくし、人権・命を大切に作る』という気持ちを込めて、リボンをはめて登校してきています」「本当の気持ちを出せる一日」などの熱いメッセージが書かれていました。

矢部小学校では、毎週第4木曜を「リボンの日」として、「部落差別をはじめあらゆる差別をなくそうという思い」を行動として表す日と位置付け、差別をなくすなかまを広げていく取組を行っています。※「リボンの日」は毎月の行事にも明記しています。

毎月の「リボンの日」を人権について考える機会にしていきたいと思います！

毎月第4木曜は「リボンの日」 ～4月の実施日は今週25日(木)～

本校のリボン登校の歴史は長く、始まったのは今から45年前になります。矢部小校区の先輩たちが差別をなくすための学習を進めていく中で、差別を自分からなくそうという思いを行動化しようと「リボン登校」の取組が始まりました。本校には、28年前に先輩たちから出された呼びかけ文が今も残っています。その文の中には「『いじめや差別をなくし、人権・命を大切に作る』という気持ちを込めて、リボンをはめて登校してきています」「本当の気持ちを出せる一日」などの熱いメッセージが書かれていました。

矢部小学校では、毎週第4木曜を「リボンの日」として、「部落差別をはじめあらゆる差別をなくそうという思い」を行動として表す日と位置付け、差別をなくすなかまを広げていく取組を行っています。※「リボンの日」は毎月の行事にも明記しています。

毎月の「リボンの日」を人権について考える機会にしていきたいと思います！

矢部抄

本校の先生方からほっこりさせられた話題2点を紹介したい▼1点目。先週18日の午後、育児休業中の先生から電話が入った。校長が変わったということ。「ご挨拶」の電話をかけていただいたのだ▼私は「すみません。こちらからかけるべきところを、ご連絡ありがとうございます」と伝え、「ぜひ矢部小のHPみてください。ほぼ毎日更新していています」と伝えると、既に毎日みられていたとのことだった。うれしかった!休業中も矢部小のことを考えておられるのだ▼

先生が定期的校長室用の生け花を替えてくださっている。おかげで私の風貌からは想像がつかない(苦笑)ステキな校長室と化している。朝から花壇の手入れをされている先生の姿をよく見かける。「花育(はないく)」は人の心を育ててくれるのだ

